



静岡県議会報告

平成30年12月号



自民改革会議

五輪会

静岡県議会議員

おち あい しん ご

落合慎悟



地域の声を県政に反映

ご意見ご要望をお聞かせください。



5月18日臨時議会において第117代静岡県議会副議長に就任

臨時議会終了後、すぐに副議長として活動を開始。(行動はすべて担当秘書が同行し、管理される。行動予定は県庁内のパソコンで確認できる。)



前議長・副議長から引継 班長以上の議会事務局職員に就任挨拶 記者室で就任会見 川勝県知事に就任あいさつ 議会秘書室隣に副議長室



議会の本会議午後は議長席 同期の中沢県議の質問に知事が答弁 県庁玄関3階右側が副議長室 副議長専用車・運転手と秘書 副議長室で執務

各種の県議長会開催 定例の全国議長会は年4回だが、全国各地の議長会、政令市県議長会、各種課題対策議長会などあり、正副交代で出席。



5/30東海7県議長会に議長と共に出席 11/20都道府県会館で離島振興対策議長会 11/8政令市13都道府県議長会に議長と 10/30山梨・神奈川・静岡の議長会

全国議長会で各省庁に要望活動 各種議長会で協議した課題に対し、3~4県議会で各省庁に要望活動を行う。静岡県は副議長が出席した。



8/24全国議長会で各県の要望事項を地区分けし、東海地区として各省庁に出向き説明し要望書を渡す。厚労省・国土交通省・経済産業省・法務省を訪問した。

県内の各種行事に出席 行事出席要請も多くあり、議長と振り分けるが、双方共出席できないときは担当常任委員長に要請する。



障害者文化芸術活動支援 5/29県電気工事工業組合総代会 6/8県建築士会総会 5/24県建設業協会表彰式・総会 11/7県食品衛生大会



7/26東海北陸私立幼稚園大会 7/19県椎茸生産者大会 7/27環境衛生科学研究所起工式 9/15介護福祉「ケアフェスタ」 9/2県障害者スポーツ大会

県内各市町の要望書受理 各市町や各種団体からの陳情要望も多い、特に10月から11月に掛けて道路や福祉関係の要望が頻繁になる。



8/3御殿場線活用推進 8/8富士山治水期成同盟 8/9新々富士川橋建設 7/18湖西市来年度予算 11/1小山町要望 10/5藤枝支線道路整備

その他の会議等 県の行事や議会運営関係の会議も数多くある。各会派代表者会議、議会運営委員会等は事前レクチャーもあり時間との勝負。



県知事表彰受賞者 議会運営委員会には正副出席 各会派からの要請 8/1ふれあい親子県議会教室 5/31静岡県市町議長会、県副議長が副会長

11/14 全国手もみ茶技術競技大会・全国手揉茶振興大会(福岡県八女市)



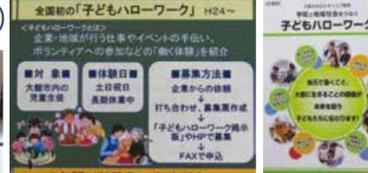
静岡県からは浜松支部1組と藤枝支部2組の3チーム出場。更に師範となる資格審査も行われた。

明治12年県政誕生から、藤枝市で議長・副議長経験者は、山口忠二郎先生、伊達新一先生、大石節先生の3人だけ。

秋田県大館市キャリア教育は凄い!!



一例・・・釈迦内小学校は耕作放棄地や家庭菜園等にひまわりを植え、種を収穫する。その種を集め、ひまわり油を生産し、地元スーパーで販売する。年間売上は数百万円もあり、売上金を6年生の修学旅行の1泊分に利用する。修学旅行時には、地元で紹介パンフレットを持参し旅先で大館市のPRをする。子どもハローワーク・・・各小中学校には子どもハローワーク掲示板があり、職業体験やボランティア募集等が掲示される。掲示を見て子ども達は自主的に参加する。キャリア教育表彰・・・平成24年から毎年2~3校が総理大臣・文科大臣賞など数多く受賞している。文科省と経産省が第8回キャリア教育推進連携表彰12月に発表!!



大館市は高卒の地元就職率68%!!75%越えを目指す!

7月30日、10年ぶりにキャリア教育トップの大館市を訪問した。全国のから育委員会が、キャリア教育視察に毎日のように来る。10年前、小学校がキャリア教育で、1日スーパーマーケットを貸切、仕入れから陳列、レジ打ちまで全て子どもたちが運営し、お客は保護者達だった。事前にスーパー担当者からマネジメントを勉強し、実行していた。10年経った現在は、市内企業・市民総出で学校に協力し、キャリア教育をしている。国の賞も毎年獲得している。

百花繚乱作戦 大館市立小学校 17校 中学校 8校の学び

市内の教育機関から大館市まですべての教育機関が、ふるさとの「ひと、もの、こと」を愛する大館市に活用した実践的キャリア教育を推進しています。地域の人々と共に汗を流し、知恵を磨き、成長を味わうことで、自分の成長や地域に貢献する喜び、夢を育みます。このことにより子ども一人一人の自己肯定感や自己有用感が育まれ、子ども達は「未来大館市民」として成長していきます。

① 榎城小学校 ふるさとキャリア教育を学校経営の柱に据えており、その中心となる活動を「百花繚乱作戦」と名付けています。	② 城南小学校 大館市プロジェクト「からき」を推進し、ふるさとを愛する。	③ 城西小学校 専へのステップアップ「地域とともに」	④ 有瀬小学校 プロジェクトA「ふるさとを愛する」	⑤ 新道内小学校 ふるさとプロジェクト「ふるさとを愛する」	⑥ 第一中学校 ふるさとを愛する活動の推進	⑦ 北陽中学校 地域とともに「ふるさとを愛する」	⑧ 下川沿中学校 ふるさとを愛する活動
⑨ 長木小学校 エンタメプロジェクト「ふるさとを愛する」	⑩ 川口小学校 地域元気発信「からき」を推進し、ふるさとを愛する。	⑪ 上川沿小学校 とびっきりの上川沿	⑫ 成瀬小学校 成長がやがてプロジェクト	⑬ 花岡小学校 チャレンジ「ふるさとを愛する」	⑭ 矢立小学校 Yatai Prideを地域に発信	⑮ 南中学校 「南中、イナイ」	⑯ 成瀬中学校 地域に誇れる子どもたち、地域を誇る大人へ
⑰ 南小学校 さつまいもプロジェクト「ふるさとを愛する」	⑱ 藤田小学校 専に向かって挑戦「ふるさとを愛する」	⑲ 西郷小学校 ふるさとを愛する活動	⑳ 東郷小学校 ふるさとを愛する活動	㉑ 早口小学校 HGP「ふるさとを愛する」	㉒ 山瀬小学校 やまぜっ子経営塾	㉓ 比内中学校 大内を愛する活動	㉔ 田代中学校 ふるさとを愛する活動

6/11~13北方領土視察 江戸時代に日本人が北方領土に渡り、漁業などで生活していた。1855年日魯通好条約、1875年樺太千島交換条約で安定した暮らしが保障されていたが、1945年太平洋戦争で負け、旧ソ連軍に攻められ、島民全員が追い出された。



望郷の家・北方館から北方領土が見える。北海道庁で北方領土の歴史、経過など説明、ロシアとの交流、北方領土の歴史資料が展示されている。北方館の館長から見える歯舞群島、貝殻島灯台付近の漁業状況を伺う。

普天間基地・辺野古移転 沖縄米軍基地位置図

沖縄の陸空の自衛隊活動と米軍基地の視察をした。米軍ハンセン基地では、西日本域の監視と住民と祭りなど地域交流事業等、報道されない協力事業を確認。航空自衛隊那覇基地は毎日のようにスクランブル発進がある。中国・ロシア軍機が毎日領海に接近する。米軍海兵隊普天間基地は、周りは住宅密集地だ。オスプレイが常に飛び交っている。基地移転は喫緊の課題と思う。辺野古のキャンプシュワブ海側を埋め立ててオスプレイ滑走路にする計画だ。辺野古の対岸から現地を確認し、防衛省職員が造成工事について説明を受けた。キャンプシュワブ基地の前の道路沿いに簡易テントを張り、移転反対旗が並べられている。本土から基地反対派の組織が時々来る。丁度その時、小型バスが来て15人位が基地反対の氣勢を上げ写真撮って直ぐに立去った。

防衛省職員の辺野古説明 那覇空港内航空自衛隊基地 全国から移転反対に訪れる 辺野古シュワブ米軍基地

防衛省職員の辺野古説明 那覇空港内航空自衛隊基地 全国から移転反対に訪れる 辺野古シュワブ米軍基地